

陶原小学校放課後学級

ー陶原小学校放課後児童クラブとの一体型ー

■ 一体型の概要

小学1年生から小学6年生を対象に、平日は学校授業日の下校時刻から午後5時30分まで、夏休み等の長期休業中は午前9時30分から午後5時30分まで、子どもたちの安全な遊び場づくりのための活動を行っています。異年齢の児童が、遊びや学習の空間を共有することによって、他者とのかかわり方を学ぶとともに、地域社会の中で心豊かで健やかに育つよう、多種多様な学習・体験の場を提供しています。

■ 特徴的なこと・工夫していること

・ 図書室を活動場所としているため、子どもたちは宿題をしたり、おもちゃで遊んだりするほか、恵まれた環境を活かして読書を楽しんだりしています。

・ ボランティアの特技を活かし、バルーン教室や絵画教室、ABC教室や木工教室などの多彩なプログラムを行っています。

■ 一体型で実施するプログラム内容

室内：トランプ、折り紙、キュー等 屋外：ドッジボール、縄跳び、鬼ごっこ等

■ 課題

企業が行う学習支援プログラムの活用を行うとともに、外部講師などを招き、幅広く学習や体験活動を行っていきよう考えています。

また、地域の方のボランティアを増やし、協力しながら、子どもたちの見守る目を増やすことで、安全に遊べる地域社会を作れるよう努めていきたいと考えています。

■ 成果

コーディネーターが地域の方に声をかけながら、口コミでボランティアの方が増え、地域と学校とのつながりがより強まりました。また、どのような活動を行ったら子どもたちが楽しみ、面白いと感じ、来てくれるのかをボランティアの方と常に考えながら実施し、内容を検討してきました。季節感を取り入れた行事やワークショップなどの活動、外部講師などを招き、活動を幅広くしてきた結果、子どもたちが興味・関心を持ち、楽しみながら参加することができています。

■ 活動の様子



■ 開催状況

週5回

■ 参加人数

約10～20人/日

■ 主な活動場所

図書館、校庭

■ 指導員数

約3人/日